

# わが家のインターネット奮闘記



主人公・箱根たまみ  
1965年4月生まれ。化粧品会社企画部勤務。ワープロ（書院）所有。パソコンもロータスクらいは使える（入力程度）。パソコン通信未経験。部長からインターネットを勉強しろとせつつかれている。



たまみの夫・箱根くに丸  
1964年4月生まれ。食品メーカー物流部門勤務。98からマックに乗り換えた。ASAHIネットの古参会員でパソコン通信歴は長い。インターネットはブームで終わると思うと始める気がしない。

Illustration : Sachiko Hiruma

## 第2回 会社のみんなにWWWを見せてあげたいんだけど!

この連載は東京・小金井市に住む新婚夫婦がインターネットを使いこなすようになるまでの道のりを実話にもとづいて語るものです。先月家でもインターネットができると知った2人。今月はWWWに挑戦。

### 「ぶらうぎ」というものがあるんであつて

私 がそれを正しく発音できるようになるまでは、「ブラザー?」「ブラウダ?」

「ブラジャー?」と聞き返さなくてはならなかった。でも意味はよくわからない。「それが何かはなんでもいからさ。とにかくね、ヤツ(くんちゃんの友達。パソコンに詳しい)が言うには、インターネットマガジンの95年12月号に「ネットスケープ」というソフトが付いて、WWWはそれを使って見るものらしいよ。ふ〜ん。よくわからないけれども、インターネットマガジンという雑誌があるらしいことと、12月号というからにはすでにバックナンバーであるらしいことはわかる。

というわけで、まず、近所の本屋さんに行って、その雑誌の今出ている号を買ってきた。いつもはこういうのは立ち読みだけど、イサム部長からインターネット勉強会コーディネートを仰せつかった今、「金はある程度使っている」私である。その本の最後に出ていた常備店とされている本屋さんに行き、近くで適当にサボってから、ずっしりと重い本の包みを抱えて会社に戻ると、イサム部長から声をかけられた。「箱根君どうしたの、そんなに重そうなもの持って?」「あ、インターネットの本を買ってきたんです」「そうかそうか。やってくれてるね。本なら新人のタモツが雑誌を1冊持ってきてくれていたよ。僕の机の上ののってるから持って行って見てみてよ」

そう言ってイサム部長は冷たそうなマグカップを持ったまま会議室へ消えてしまった。机の上を見ると、そこには表紙のよれたインターネットマガジン12月号があった。ありゃ、2冊もいらぬのに。



自分よりもパソコンに詳しい人ってホントにありがたい存在だね。ヤツは僕らが意味も機能もわからないボタンに触れる前に、バレーンヘルプのように適切な情報を惜しみなく、時にはじゃまになるほど提供してくれる。でも会社では僕も課長のバレーンヘルプとして機能していて、向学心のない上司に少々頭にくっているのだ。そう言えばヤツも別にもっと詳しい人間をバレーンヘルプとしてキープしていて、その人もまたさらに詳しい人間を.....。



「しらじらしい」と言わないように。ホントに今まで買ったことはなかったのだ。ああ編集部のみなさん、ごめんなさい、ごめんなさい!でも最近よく取引先から「箱根さん、インターネットって.....」と聞かれるんだけど、ちゃんと説明できないし、できてめんどくさいから「あ、それならまずインターネットマガジンを買ってですね」と言うことにしています(先月から?)。わが社のメディア室というあやしい部署に飛ばされた同僚も読んでいと申しております。信じて



CD-ROM だって、GADGET とか HORROR TOUR で遊んだくらいだと思うんだけどなあ。でもたしか Excel を CD-ROM からインストールしたときはたまみちゃんに操作してもらったんだっけ。対話式のありがたさシミジミって感じ。あの時はたまみちゃんが会社の宿題かかえてて、記者会見でオドカシに使うグラフ作りをやらなくちゃいけないのに僕がパエリアを作るのに燃えてる最中だったのだ。



賢い。別にウィンドウズ95にできなかったことが賢いって言うんじゃないで“パルーンヘルプ”にされてしまうのをしっかり回避したという点で偉い！ 頼もしい！ ちなみに僕の会社にもまだ95は入ってないんだ。だけど知り合いの食堂コンサルタントの先生がこの間導入したので「どうですか？」って聞いたたら、「マックなみに金がかかるようになって泣いてます」って言ってた。僕もメモリが640キロでハードディスクは40メガっていうDOS時代が懐かしい。



例のヤツの家には、もう二度と電源を入れてもらえないモデムがごろごろしていたけど、新品のモデムで稼働してないものってのもあるんだなあ。後で聞いてみたらそれは28.8Kで、去年の旬に買ったらしい。巷には28.8のモデムが店頭になくて泣いたり怒ったりしてた人が多いというのに。ほとんど民衆への裏切りですな。



## これが「ぶらうぎ」ってやつね。とにかく前進あるのみ

**過**ぎたことは気にしないで、とにかくネットスケープというものをマックに入れることにした。CD-ROMの使い方は前にくんちゃんに聞きながらやったことがあるからどうということはない。とにかく前進あるのみ。ちなみに、私の部署では当面マックでインターネットのあれこれを進めるということになった。企画部は広告原稿も扱う事情ですでにマックが入っている。それに私の場合、くんちゃんもマックを使っているからなにかあったとき聞きやすい。私たちを野次馬的に見ている他の部署の一部の社員からは「ウィンドウズ95にしなよー」とも言われ、私もちょっと迷ったけれど、すぐにきっぱりとその考えは捨てた。だって、うちの会社にはまだウィンドウズ95とかいうのがどこにも入っていないから、これではわからないことがあっても誰にも聞けない。これは困る。逆に、それを自力で頑張っ解決しながら覚えたら、今度は“95のことは箱根さんに聞け！”ということになってしまふ。これはもっと困る。

**ネ**ットスケープは簡単だった。インストーラ(って言うのよ。えへん)を探してダブルクリックしたら、あっと言う間に“N”の字のアイコンができた。うんうん、確かに“Netscape 1.1E [ja]”と書いてある。これがくんちゃんの言っていた「ブラウザー」ってやつね。何を隠そう、うちの会社のマックには実はモデムというものが付いていた。イサム部長が機械音痴なのをいことに、リース屋さんが「えい、やあっ！」と置いていったのだ。そして、今まで誰も使ったことがない(たぶん)、私もそのお弁当箱がなんなのか、今まで気にもしていなかった。今どうしてそれがモデムだとわかるかという、うちのマックの横にあったのとそっくりだったからだ。

**さ**て、いざ、恐らくくんちゃんもまだ見たことのない感動のインターネット体験！と一人で意気込んでいたら、イサム部長が帰ってきた。「ぶ、ぶ、部長！ 見てください！」





気がつかないやつもどうかしている。たまみちゃんのほうがキケンだよ。家計を任せているのがちょっと不安。ちなみに本当はラブレターを何通も送ったのに、結局一通も読んでもらえなかったのだ。ぐっすん。しかもここにも稼働しなかったモデムがあったとは..合掌。そういえば僕のニフティのIDもずっと眠ったままなんだけど、使わなきゃタダだと思って安心してたら今月から毎月一定額とられるようになるって本当？あんまり人のこと笑えないなあ。調べてみよおーっと。



## 今、インターネットにつなぎますから見てくださいなね。.....ん？

**も**う一つついでに、何を隠そう私にはASAHIネットのIDがあったのだ。これは知らなかった。実はくんちゃんと結婚する前、くんちゃんちに遊びにいったときに「君もパソコン通信しなよ。ワープロがあればいいんだよ。面白いよ~。ラブレターも送れるよ~」とかなんとか言って、こっちはなんだかわからないうちに「オンラインサインアップ」ということをさせられていたらしいのだ。それで私が知らないうちに毎月1000円也が銀行引き落としになっていたんだから、今考えるとキケンなやつだ。そのことをちょっとなじったら「じゃあ僕が買ってあげたワープロ用のモデムはどうしちゃったの？」と怒られた。そう言われてみれば、去年高校生のいとこにあげたワープロに、いつ頃から変なものがかっついてきた。

「箱根くん？」「あ！ そ、それですね、部長。い、今、インターネットつなぎますから、見てくださいなね！」「おお！ そうか！ すごいぞ！ おーい、みんなあ.....」

**イ**サム部長はあまりかっこいいとは言えない、社内での存在感もライトな人だけれど、なんとなく可愛い雰囲気もあるので、たまに「おーい、みんなあ」などと声を出すとフロアじゅうの社員が面白がって集まってきてしまう。企画部のマックの周りにはあつという間に人だかりができた。「いきます！」

私はおごそかに“N”のアイコンをダブルクリックした。

**あ**れ？(図①)“利用期限”て何よー。でもこういうOKボタンが1個しかないのはクリックすればそれでいいのよ。カチッ！ あれー？ また同じのが出たあー。周りのみんなはそれでもまだ「何が始まるんだろう？」という感じで見ている。落ち着くのよたまみ！ もう1回やってみるのよ！ 変なメッセージは消えた(図②)。そして、企画部のフロアの人だかりの真ん中には、長くそして気まずい沈黙が流れた。



い！働が身についてきたね。もっとも、OKとかボタンが1つしかなかったらクリックかエンターするしかないんだけどさ。ああいう表示はダイアログっていうんだけど、ボタンが1つのものはだいたい不吉なことの予兆ってことが多いよね。ほとんど“最後通告”というか“お前はすでに死んでいる”状態(古い)だよ。いやなもんだなあ。





# ひょっとしてネットスケープに IDとが入れなきゃいけないのって?

夫「それで? どうなったの?」

妻「ネットスケープの右上にまた同じ“N”の字があって、なんだか押してほしそうにしているから、これかなと思って押したのよ。そうしたら……」

夫「“ネットワークソケットを接続できません”(図③)でしょ?」

妻「えー! どうして知ってるの?」

夫「実は僕もここんところずっと会社で格闘してたんだ」

妻「なんだあ(くんちゃんもインターネットマガジン12月号買ったんだ。せっかく1冊会社から持ってきたのに)それで私、会社を出てきてから気がついたんだけど、私のASAHIネットのIDってネットスケープに登録するの忘れてたのよ。だからつながらなかったのかなあって……」

夫「問題はそこなのです。僕も最初それを登録するような場所を探したんだけど、ないでしょ。それでひょっとして今使ってるパソコン通信ソフトでネットとつないでから、それからネットスケープを立ち上げて読み込むような感じかなとも思ってやってみたんだ」

妻「えー! そうなの?(私って勤がらいかも)」

夫「ブブー。全然違った」

妻「なんだあ……」

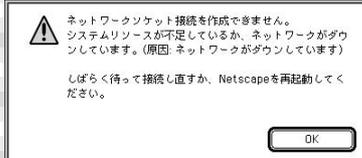
夫「本当はね、例のコウルサイヤツによると、“MacTCP”(マックティーシービー)と“MacPPP”(マックピーピーピー)というイニットがいるそうなんだ」

妻「なァにそれ?(イニットって、ニットの一種かしら?)」

夫「これですよ。2つとも例のCD-ROMに入っているから、それをコントロールパネルにぶち込んでリセットして、それぞれ開いて必要な設定をして、またリセット」(図④)

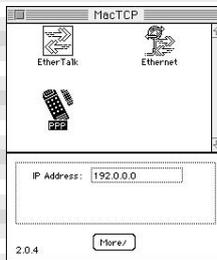
妻「その設定ってどんなもの?」

夫「ASAHIネットの会議室に解説があったよ。それはこのファイルだからフロッピーに入れてあげよう。ヤツの



インターネットマガジンのCD-ROMからMacTCPとMacPPPをシステムフォルダーにぶち込む。いや、コピーする。コピーするとき何か聞かれたら、たまみちゃんの言うようにとりあえずOKボタンを押せばいいし。

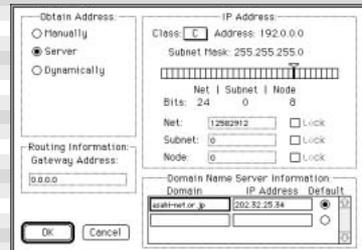
## 再起動してMacTCPを設定



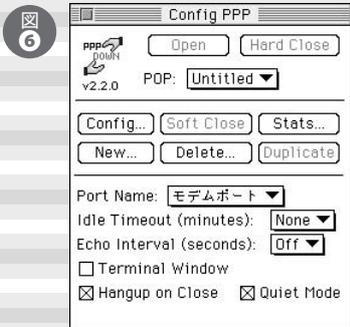
「Server」をチェック。IP AddressのClassは「C」。Domain Server Informationは、ASAHIネットからインターネットにつながる場合は、Domainが「asahi-net.or.jp」でIP Address Defaultが「202.32.25.34」でOKを押してまたリセット。



まず、コントロールパネルでMacTCPを選び、起動する。この画面が出たらMoreボタンを押す。前進あるのみ!



⑥ ConfigPPPを選ぶ



コントロールパネルからConfigPPP（コンフィグピーピー）を選ぶとこの設定画面になる。POPに「ASAHIネット」と入れて、Port Nameは「モデムポート」を選ぶ。あとはわからないからほっといて、Configボタンを押してっど。



話だ、とインターネットマガジンの去年の7月号でもちょっと説明があったらしいけど見てない」

妻「95年7月号ね」

夫「こう設定してこうやって……あ、ちょっと待ってて」（図⑤～⑧）

妻「なんかすごめんどくさーい」

夫「よし、これでネットスクープを立ち上げると……」（図⑨）

妻「やったー！ すごい！ 絵が出たー！」

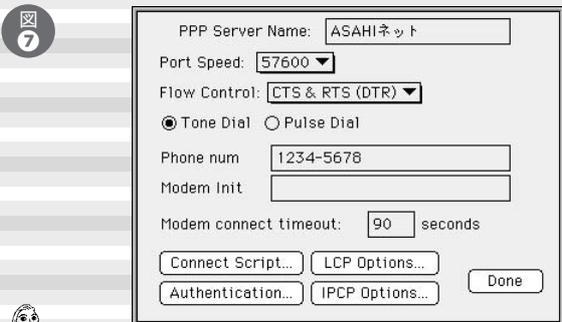
夫「でもね、1つ問題があるんだ。このネットスクープは試用版で、去年の11月30日以降はこれを作った会社のコンピュータにしかつながらないんだ」

妻「えー！ ずるーい」

夫「でも今この右下のNowボタンを押せば、新しいバージョンがダウンロードできるんだ」

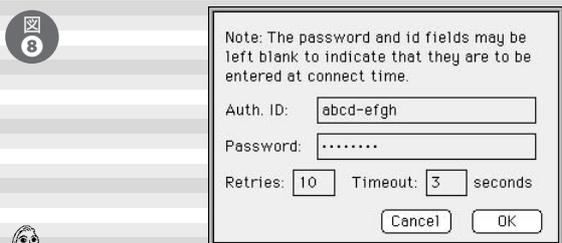
妻「（ダウンロードってよくしらないけど）わーい！」

⑦ Configボタンを押してっど



モデムは28.8Kbps（エヘン）だから、Port Speedは大きく出て57600。FLOW&Controlはふつうはこれだっど。うちの電話はプッシュ式だからTone、あとは電話番号だな。よし、Authenticationをクリック。

⑧ Authenticationをクリック



ここでIDとパスワードを入れる。これでOKだ。ASAHIネットからつぐときはときは、図⑥のConfigPPPからOPENボタンを押す。

⑨ ネットスクープ起動。これがダブルダブルダブル。右下のNOWがネットスクープ・ブラウザの新バージョンを手に入れるボタンだ。



箱根家・今月の教訓

- 一、WWWを見るにはブラウザというものがある。
- 一、それはマックならマックティーシーピーとマックピーピーピー（コピーしたらコンフィグピーピーピーとなる）が必要なのである。
- 一、それは単独ではでくの坊である。
- 一、ちゃんとつながるまでには地道に「設定」しないといけな。でもすでにつながってる人に言われたとおりにやればだいじょうぶなのである。
- 一、それはパソコン通信ソフトとは関係ないからパソコン通信のことは忘れなければならない。

by たまみ・くに丸



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)